

平成 27 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	サンフレンドみわ・児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市門屋字野崎95番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	17,343,771円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造2階建 ◇敷地面積:1,846.75㎡ ◇延床面積:674.92㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、図工室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障がい者センターと合築で事務室ほか共用部分あり		

●利用状況

		H27上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	11,019	8,954	11,041	8,416	11,063
	移動児童館利用者数	709	884	727	868	506
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	13	23	12	21	10
	開館日数(単位:日)	156	151	156	151	156

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、常勤職員2人、非常勤職員1人。(児童厚生員は所長を含め4人) ③広報誌を毎月発行し、小学校・幼稚園・保育所・公民館・コミセンに配布、児童館ホームページを月2回更新、職員ブログの更新、ぶりあネットにリンク。 ④壊れたおもちゃについての苦情があり、直ちに修理を行った。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②おもちゃの消毒、玩具・遊具の毎月の定期点検 ③使用していない部屋の消灯とエアコンの停止の他、節水を実施。廃品を利用した工作。 ④専門業者による野外遊具の年1回の点検、遊具等の安全な配置と管理の検討。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。不審者情報の広報、避難訓練の月2回実施、消防訓練を年1回実施、危機マニュアルの徹底。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	1. 平成27年7月 幼児クラブに参加の保護者にアンケート(無記名)を実施 回答者32人(回答率100%)
利用者アンケートの実施結果	○幼児クラブを知ったきっかけ 友人知人から19人、おたより4人、児童センターHP3人、館内の掲示4人、その他4人 ○職員について ・対応 満足25人、ほぼ満足7人 ○施設について ・使いやすさ 満足17人、ほぼ満足13人、やや不満2人 ○意見等(幼児クラブについて) ・毎回楽しめました。 ・季節感のあるプログラムだと子どもも学習できて良いと思いました。 ・毎週楽しみにしています。クラブに入ったおかげで、お友達もできて良かったです。 ・家ではできないことがいろいろできて良かった。等
利用者からの要望・苦情と対処・改善	○要望⇒回答 ・お弁当などが食べれる場所があると良いです。 ⇒食べ物アレルギーを持つお子さんにも安全に遊んでいただくため、ご用意しておりません。ご理解とご協力をお願いいたします。なお、水分補給場所としては、館内に数か所設けておりますのでご利用ください。 ・岐阜市の児童センターが全て月曜休み、幼稚園の振休も月曜なので、遊ぶところがなくて困っています。 ⇒岐阜市内では、柳津児童館が日曜休館、月曜開館となっておりますのでご利用ください。 ・1階にも洋式トイレをつくってほしい。 ⇒1階の男子トイレと2階の女子トイレに洋式トイレがありますのでご利用ください。 ・今回のけろちゃんは人数が多くて、1つ上の学年の子も一緒なので、できればもう少し、少人数の方が集中できるかなあとと思います。 ⇒多くの方に、ご利用いただきありがとうございます。当館では、発達段階に沿った、緩やかなクラブ活動を実施しております。お子さんの成長に合わせてお選びいただけますのでいつでもご相談ください。 ・楽しかったです。人があたたかかった。 ⇒保護者のみなさまにいつも支えていただきありがとうございます。お気づきのことがございましたら、いつでもお申し出ください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
	区分評価					A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	S
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>利用者に対する声掛けやあいさつを心がけ、楽しく遊ぶことが出来るように取り組んだ結果、利用者の方々が笑顔で返していただいているので、よかったのではないかと思います。環境設営にも注意をし、衛生面にも気をつけ、よりよくすごしてもらえたのではないかと思います。</p> <p>今期は、コミュニティーワークとして、児童の長期休暇中に、併設する障がい者センターのランチに合わせ、児童が障がい者とコミュニケーションを図る「ランチボランティア」を新たに企画し実施しました。共に食事をしながら楽しく会話することと配膳など主体的に障がい者を援助することを目的とし、1年から6年までの児童30人延べ61回の参加があり、双方にとって充実した時間を過ごすことができました。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>小学生アンケートや日常の会話で聞いた好きな行事を積極的に取り入れ、また、おもちゃも取り入れて来館しやすい状況を作りました。</p> <p>また、友達作りにも取り組み、所属校に関係なく一緒に遊ぶことが出来るようにしました。</p>
今後の取組み	<p>季節的な要素を取り入れた取り組みや、おもちゃの見直しをすると共に、友達と一緒に遊ぶ楽しさを知るふれあいを重視した取り組みをしていきたいと考えています。</p> <p>また、子ども達に自ら考える力を醸成できる企画を提案し、利用者に新たな児童館活用を促したいと思います。なお、児童にとって身近な場所で安心してボランティア活動に参画できる環境を活用し、受け入れ側の障がい者にとっても、日頃受動的になりがちな方々が経験を語るなど指導的な役割を担うことで大変面白い効果を得ることができたことから、継続的にこれを育成していきたいと考えています。</p>

●所管課の意見

<p>毎月の児童センターのおたよりを担当小学校、幼稚園、保育所への配布のほか、公民館、コミュニティーセンターなどにも配置、また、ホームページのこまめな更新などの広報活動を行っている。</p> <p>好きな行事や置いてほしいおもちゃについて、利用者の要望を把握したうえで採り入れるなど、利用者サービスの向上に努めている。</p> <p>新規事業として、夏休みに児童センターを利用する子どもが弁当持参のうえ、児童センターに併設する障がい者センター利用者の配膳や手洗い、後片付けなどを助け、楽しく会話をしながら一緒に昼食をとる「ランチボランティア」を行い、地域の子どものボランティアの育成に役立っており、障がい者センター利用者にも、またランチボランティアを開催してほしいと心待ちにしており、好評を得ている。</p> <p>夏まつりでは障がい者センターとの共同開催で行い、各センター内に担当ブースを設け、児童センターと障がい者センターの利用者との交流を図るなど、施設の特性を活かした行事を実施している。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>児童センターを利用する子ども達と、児童センターに併設する障がい者センター利用者との交流を図った新しい取り組み「ランチボランティア」は工夫が感じられると共に、地域の小学生ボランティアの育成に貢献しており、高く評価したい。</p> <p>今後も障がい者センターに併設した児童センターであるという特性を活かした事業の展開に期待したい。</p> <p>児童センターで活動するボランティアが地域で活躍できるように育成、援助するとともに、地域住民がボランティアとして児童センターの活動に参加できる場を今後も積極的に提供していただきたい。</p> <p>アンケート等の利用者要望を分析し、さらなる満足度向上、利用促進に努めていただきたい。</p> <p>適正に管理運営が行われており、良好と認められる。</p>
